

ニュースリリース PGJ18-002

メディア関係者 各位

2018年3月9日

ピアaggioグループジャパン株式会社

ピアaggioグループジャパン 第45回東京モーターサイクルショー出展概要

ピアaggioグループジャパン(本社:東京都港区芝二丁目、代表取締役:ネリ・ミクラウス)は、3月23日(金)~25日(日)まで、東京ビックサイトにて開催される「第45回東京モーターサイクルショー」に出展致します。ブースでは、「アプリリア」、「モト・グツツィ」、「ベスパ」の3つの個性豊かなイタリアンブランド、合計12台のモデルを展示致します。

モト・グツツィからは、2017年のミラノEICMAショーにてV7Ⅲシリーズの特別限定車として公開され、本年春から順次国内発売予定の「V7Ⅲ Carbon」及び「V7Ⅲ Milano」をアジア初公開いたします。

アプリリアからは、V型4気筒のスーパースポーツ「RSV4 RF」と、そのスーパーネイキッドモデル「Tuono V4 1100 Factory」の2018年モデルのほか、2017年のミラノEICMAショーにて発表された本格125ccモトクロス「RX125」をアジア初公開いたします。

イタリアのアイコンであるベスパは、2018年1月にデビューしたばかりのGTS Super150をはじめ、1950年代の伝説的スポーツモデル「Sei Giorni」を現代によみがえらせた限定車や、最高級ハンドメイドモデル946(RED)を展示。プリマベアラ150と一緒に記念撮影ができるスポットを用意して来場者をお迎えいたします。

なお、3月23日金曜日(プレスディ)には、午前10:10よりピアaggioグループジャパンブースにて、ピアaggio・ベトナム代表取締役会長 兼 ピアaggio・アジアパシフィック代表取締役副社長 ジャンルカ・フューメによるプレスブリーフィング、ならびに本年2月より就任いたしましたピアaggioグループジャパン代表取締役 ネリ・ミクラウスによるご挨拶と新商品発表会を実施いたします。

■モト・グツツィ出展モデル

モト・グツツィは1921年創業のイタリアで最も歴史のあるモーターサイクルブランドで、独創的な縦置きV型2気筒エンジンを搭載したプレミアムモーターサイクルです。今回の東京モーターサイクルショーではV7のスタンダードモデル「V7Ⅲ Stone」と、アジア初公開となるV7の限定車「V7Ⅲ Carbon」と「V7Ⅲ Milano」や、イタリアンカスタムスタイルのV9Bobberの計4台を展示致します。



V7Ⅲ Carbon(アジア初公開)



V7Ⅲ Milano(アジア初公開)



V7Ⅲ Stone



V9 Bobber

■アブリリア出展モデル

アブリリアはMOTO GPをはじめ、様々な世界選手権での優勝と世界タイトル獲得という輝かしいレースシーンでの戦歴を誇り、それらのレースで培った高い技術力と信頼性そして革新性は、市販のモーターサイクルに遺憾なく活かされています。今回の東京モーターサイクルショーでは、フラッグシップモデル RSV4 RF 及び Tuono V4 1100 Factory の2018年モデルと、本格オフロードモデル「RX125」をアジア初公開いたします。



RSV4 RF



Tuono V4 1100 Factory



RX125(アジア初公開)

■ベスパ出展モデル

イタリア語で「スズメバチ」を意味するベスパは、1946年に航空機のテクノロジーを応用して誕生したスクーターです。美しくファッショブルで機能的なスチールモノコックボディや片持ちサスペンションなど独自の構造や世界観が世界中で愛されています。今回の東京モーターサイクルショーでは、フラッグシップモデルの「946 (RED)」や、デビュー間もない「GTS 150 Super」、伝説的スポーツモデルの復刻版「Sei Giorni」の他、「プリマベéra」、「LX125i-get」の最新モデル計5台を展示致します。



946 (RED)



Sei Giorni



GTS 150 Super



プリマベéra



LX125 i-get

■ピアッジオグループジャパン プレスブリーフィングについて

1. ピアッジオ・ベトナム代表取締役会長 兼 ピアッジオ・アジアパシフィック代表取締役副社長 ジャンルカ・フューメによるアジアパシフィック及び日本市場における今後の展望についての説明
2. 弊社新代表のネリ・ミクラウスによるニューモデルのアンベール

【プレスブリーフィング】

◇開催日時: 3月23日(金曜日) 午前10:10~10:25

◇場所: 東京ビッグサイト 西ホール 1-03 ピアッジオグループジャパンブース

PRESS INFORMATION



◆お客様お問い合わせ先:

ピアaggioコール 03-3453-3903

◆報道関係者お問い合わせ先:

ピアaggioグループジャパン株式会社

○ PR マーケティング: 河野 僚太 (こうのりょうた)

E-Mail press@piaggio.co.jp (共通)

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868

〒105-0014 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル 1 階